

学校だより青南

2月号

令和8年2月1日

港区立青南小学校



校長 野口 直樹

ありがとう

校長 野口 直樹

最強寒波が訪れ、東京でも非常に寒い日が続いていますが、2月4日には立春を迎えます。子どもたちにとっては、立春といっても、寒い日が続く今を春だと感じるのは難しいかもしれません。二月は、如月という月名がぱっと浮かびますが、それ以外にも調べてみるとたくさんありました。殷春（いんしゅん）初花月、梅見月、雪消月、建卯月、麗月・令月、仲春、小草生月、仲の春・中の春等です。これらは、日本の二月の情景や暮らしを表しているように思えます。

私は、この2月の異名から、改めて日本人のもつ自然のとらえ方や季節の移ろいに対する感性の高さを感じます。また、2月という季節が、「春がそこまで来ている、春を待つ、春に備える」ととらえられていることがわかります。学校でもこの2月は、進級、進学に備え現在の学年のまとめや準備がすすんでいきます。

2月17日には、「ありがとう6年生」26日は「ありがとう SEINAN」という行事が開催されます。前者はこれまで学校を引っ張ってくれた6年生に、在校生が感謝の気持ちを表す会です。そして、現5年生が、6年生に代わり縦割り班をリードし6年生一人一人に感謝の手紙を作成したり、各学年が出し物を考えたりします。後者は、6年生がこれまでお世話になった、学校（教職員・地域の方々）に感謝の気持ちを伝える会です。本校では、長年執り行われている行事です。「ありがとう SEINAN」は、保護者の皆様にも多大な協力を得て実施できています。

本校では、子供の成長に必要であると考え続けているこの二つの行事ですが、多くの学校で縮小・廃止されています。本校でも、若干の縮小がされてきているように思いますが、遙か昔私が教員となって初めて勤務した学校で行われていたものと変わりがありません。縮小・廃止してきた経緯は、学校行事の精選、授業時間数の確保等々ありました。本校で、今でも行っている理由は、2つの行事の冠「ありがとう」という感謝の気持ちを醸成しようとする行事には、大きな意義があると考えているからです。

春を待つ、春に備えるこの2月に、日々の学校生活、そして行事に取り組むことで、新しい学年に向けて、子どもたちが気持ちを整えていくことができるようにしてまいります。

ふれあい月間

2月は、ふれあい月間です。自分も友達も大切な存在と思い、青南小学校に美しい言葉があふれ、子どもたち皆が美しい生活を実践していくように言葉を掛け、指導をするとともに私たち自身が美しい生活を行っていけるよう心掛けます。ご家庭でも、子どもたちに言葉掛けをお願いします。

【理科教育地区公開講座】

2月14日(土)

小学生科学展代表児童の研究発表、科学分野の学習、4～6年生対象の講演会を予定しています。「暮らしに見つけ暮らしに広げる理科学習」をテーマに今年で12年目となる公開講座です。「もう一度やってみよう試してみよう」と家庭で話題にできる内容の授業公開を行います。学習をきっかけにご家族で、科学と楽しく触れ合う時間を作っていただき、さらに新しい発見が生まれるとよいと思います。ぜひご予定ください。

【運動委員会】

運動委員会の活動は主にボールの空気入れ、体育倉庫の整理などです。青南小学校の子どもたちが運動に親しみやすい環境を整えることを目的に活動しています。

他にも健康力アップウィークの企画や運営を行っています。健康力アップウィークでは、他の子たちとともに楽しんだり、けがをしないように見守ったりしてフォロワーシップを発揮して活動しています。陰ながら青南小の体力アップを支えています。

【サッカークラブ】

サッカークラブは、第2校庭で、みんなで楽しみながら活動をしています。

クラブ長を中心に、みんなで話し合ってチームを4つに分け、2面展開でゲームを行っています。

チーム内で、アドバイスをし合ったり、作戦を立てたりして、力を合わせて頑張っています。準備等も素早くできるように声を掛け合い、主体的に行動をしています。振り返りも、丁寧に行って、日々、よりより取組を目指して活動を続けています。

【寒さに負けず、元気に生活しよう】

生活指導部

外遊びや適度な運動は体力向上だけでなく、気分転換にもつながります。まだまだ寒さが厳しい日が続きますが、元気に生活できるとよいです。登下校時は、防寒具を身に付け、体温調節ができる服装を心掛けてください。感染症が流行しやすい時期でもありますので、手洗い・うがいの励行にもご協力をお願いします。ご家庭と学校が協力し、子どもたちが健康でいきいきと過ごせるよう、引き続きご支援をお願いいたします。

【体育館運動クラブ】

体育館運動クラブは、体育館でできる運動の中からやりたい運動を決めて活動しています。ドッジボールや鬼遊びなど、メンバーの意見を取り入れて様々な運動を行います。「4,5,6年生みんなが楽しんで運動すること」をめあてにルールや用具を工夫しながら活動しています。また全員がそれぞれの学年としての役割を考え、クラブの一員という意識をもって活動しています。ゲーム中の声掛けや、他学年を思いやった行動をする児童が見られます。学年の壁を越えて助け合い、楽しむ姿が見られるクラブです。

【5年生】

5年生の1年間を最高の6年生になるための準備の1年とし、様々な経験を積み重ねてきました。夏季学園、運動会、学芸会などの学校行事に加え、日々の学習面や生活面でも目標達成に向けて努力を重ね、大きく成長してきました。

6年生から様々なことを引き継ぎ、学校の先頭に立って力を発揮する場面が増えてきます。まずは縦割り班のリーダーとして班をまとめます。来年度の青南小を担う5年生の活躍を楽しみにしていてください。